

平成 27 年 度

事 業 報 告 書

自：平成 27 年 4 月 1 日

至：平成 28 年 3 月 31 日

一般社団法人 日本クレー射撃協会

平成27年度事業報告書

自：平成27年4月1日

至：平成28年3月31日

[総 評]

平成27年度(2015年度)は、2016年リオ五輪に向けた出場枠(QP)獲得に向け、強化スタッフ・選手が一丸となって取り組み、平成27年8月開催のワールドカップ・アゼルバイジャン大会のトラップ女子種目において中山由起枝選手が見事優勝し、念願のQPを獲得、続いて平成28年1月開催のアジア五輪予選射撃大会(インド)のスキート女子種目において石原奈央子選手が優勝し、2人目のQPを獲得した。

2名のQP獲得は、2000年シドニー五輪以来であり、また、スキート女子種目のオリンピック出場は協会史上初の快挙となった。本年8月のリオ五輪本番に向け、出場予定選手2名の強化や調整に万全を期したい。

一方で、トラップ男子種目、スキート男子種目は惨敗に終わり、来る2020年東京五輪に向けて、これまでの強化事業や選手選考の内容を総括し、今後の改善策を見出すこととしたい。

国内においては、第70回和歌山国体や第71回岩手国体リハーサル大会を成功裡に終了することができ、春夏秋本部公式大会や全日本選手権大会も、関係各位のご尽力により大過なくこれを終了することができたが、財務状況に課題を残す点もあり、今後、競技委員会や理事会において真摯に検討し、改善を図っていきたい。

事業の状況詳細については次の通りである。

I. 事業の状況

本会定款第5条に基づき、以下の通り諸事業を実施した。

(1) クレー射撃の普及及び指導

1. 広報事業（機関誌「ザ・シューターズ」による安全や人権意識の啓蒙、ホームページによる情報提供、その他各種取材への対応

機関誌「ザ・シューターズ」は第277～281号（全5号）を発行し、国内・国際大会における主要競技会の模様や成績報告、理事会・総会決定事項・連絡事項等を掲載し、会員への情報提供に努めた。

また、協会ホームページを利用し、会員のみならず業界関係者他一般へ向けた情報提供に傾注すると共に、携帯用スマートフォンで閲覧できるよう改善した。

2. 本会加盟団体・部会への助成

総会決定に基づき、今年度は29地方協会へ強化交付金を配布した他、予算に基づく助成金及び交付金を日本学生クレー射撃連盟、ランニング・ターゲット部会、芸能文化人ガンクラブへ配布した。

また、沖縄県協会関係者と複数回面談し、次年度より沖縄県協会の実情や実態にあった補助措置を講じることを決定した。

3. 各種推薦業務の実施

本年度はライフル銃所持推薦20件（うち12件は移籍）、散弾銃未成年所持推薦3件、技能講習免除推薦205件をそれぞれ手続きした。

第1回推薦委員会 平成27年 6月17日 岸体育館

第2回推薦委員会 平成27年11月25日 岸体育館

警察庁訪問・年少射撃資格推薦打合せ

平成28年 1月26日 警察庁

4. 国民体育大会

第70回和歌山国体への参加、和歌山国体リハーサル大会、岩手国体リハーサル大会をそれぞれ実施した他、後催国体に関する視察や打合せ協議を行った。

<和歌山国体リハーサル大会>

* 春季本部公式大会を兼ねて実施

会期・場所：平成27年5月9～10日 神奈川県立伊勢原射撃場

参加人数：トラップA 34名・B 44名

スキートA 22名・B 24名 合計124名

<岩手国体リハーサル大会>

* 秋季本部公式大会を兼ねて実施

会期・場所：平成27年9月5～6日 花巻市クレ射撃場

参加人数：トラップA 24名・B 52名

スキートA 18名・B 22名 合計116名

<第70回和歌山国体>

和歌山県知事面談 平成27年9月 1日 神奈川県立伊勢原射撃場

参加選手資格審査 平成27年9月 7日 本部事務局

組合せ抽選会 平成27年9月 7日 岸体育館

役員懇談会 平成27年9月25日 紀州南部ロイヤルホテル

本 国 体 平成27年9月28日～10月1日 公式練習

平成27年10月1日 諸会議

平成27年10月2～4日 競 技

<後催国体>

第72回愛媛国体打合せ 平成27年11月30～31日 愛媛国体事務所

第74回茨城国体打合せ 平成27年 9月24日 笠間市役所

第76回三重国体正規視察 平成28年 2月16～17日 三重県上野射撃場

5. レーザークレーの設置

昨年度開発したレーザークレーを第70回和歌山国体時に一般開放し、延べ200名以上の
方がレーザークレーを体験し好評を得た。

理事会・総会において貸与希望が複数あることから、今年度3基を追加購入し、貸与条件（費
用負担等）を検討した上で次年度より貸与できるようにすることを申し合わせた。

6. ドーピング検査事業の実施

日本スポーツ振興センターの助成事業として、次の競技会におけるドーピング検査事業を実施した。

- 春季本部公式大会（伊勢原）、夏季本部公式大会①（福岡）、夏季本部公式大会②（宮城）、秋季本部公式大会（花巻）、全日本選手権大会（成田）

(2) クレー射撃の全日本選手権大会、及びその他の競技会の開催

1. 公式大会開催事業（春夏秋冬本部公式大会、全日本選手権大会、地方公式大会、ランニング・ターゲット公式大会の開催等）

- 春季本部公式大会（平成27年5月9日～10日／神奈川県立伊勢原射撃場）
参加選手124名（トラップ78名、スキート46名） *兼和歌山国体リハーサル
- 夏季本部公式大会①（平成27年6月13日～14日／福岡県立総合射撃場）
参加選手103名（トラップ70名、スキート33名）
- 夏季本部公式大会②（平成27年7月18～19日／宮城県クレー射撃場）
参加選手120名（トラップ71名、スキート49名）
- 秋季本部公式大会（平成27年9月5～06日／花巻市クレー射撃場）
参加選手116名（トラップ76名、スキート40名） *兼岩手国体リハーサル
- 全日本選手権大会（平成27年10月23～25日／成田射撃場）
参加選手156名
（シニアトラップ20名、女子トラップ12名、トラップ71名、スキート53名）
- その他 地方公式大会：262大会開催、ランニング・ターゲット大会：7大会開催

(3) クレー射撃に関する指導者及び審判員養成並びにその資格の認定

1. ブロック講習会開催による審判員の養成等

各ブロックにおける審判員講習会を延べ7回開催し、1級昇格39名、2級トラップ50名、2級スキート27名、公認射撃場指導員（複合）1名 計117名の審判員や公認指導員を新たに登録。

また、審判員1級58名、2級トラップ30名、2級スキート24名、公認指導員5名、複合4名 計121名の更新登録を行った。

●ブロック講習会

中国	平成27年 4月 4日	岡山県クレ射撃場
北海道	平成27年 6月27日	帯広国際クレ射撃場
東北	平成27年 7月25日	花巻市クレ射撃場
北海道	平成27年 8月 8日	栗山国際クレ射撃場
関東	平成27年 9月 1日	ニッコー栃木総合射撃場
北信越(長野)	平成27年10月31日	佐久平国際射撃場
九州	平成28年 3月13日	熊本県総合射撃場

2. 公認スポーツ指導者養成講習会及び義務研修

第1回講習会(7名)	平成27年11月12~15日	花巻市クレ射撃場
義務研修(9名)	平成27年11月16日	〃
第2回講習会(12名)	平成27年11月19~22日	神奈川県立伊勢原射撃場
義務研修(19名)	平成27年11月23日	〃
第3回講習会(7名)	平成27年12月1~4日	高松市国分寺橋ノ丘総合運動公園
義務研修(2名)	平成27年12月5日	〃
第4回講習会(4名)	平成27年12月10~13日	岡山県クレ射撃場
義務研修(17名)	平成27年12月14日	〃
第5回講習会(4名)	平成27年12月17~20日	福岡県立総合射撃場
義務研修(17名)	平成27年12月21日	〃

*新規34名、義務研修64名

(4) クレー射撃に関する施設、用具等及び段級位の検定及び認定

1. 装弾、クレ標的、射撃場、放出機、スコアボードの検定・公認

国産・輸入クレ検定会、公認射撃場検定の実施

本年度は36件の射撃場の公認更新手続きを行った他、射撃場検定3件を行った。

放出機入替検定	平成27年8月29日	神奈川県立伊勢原射撃場
射撃場検定	平成27年11月24~25日	福井県クレ射撃場
	平成28年3月27~28日	福井県クレ射撃場
放出機入替検定	平成28年3月17~18日	愛知県総合射撃場

2. 関連団体への指導育成、情報交換

業界関係団体との各種懇親会等を利用して懇談を持ち、それぞれ成果を上げた。

(一社) 全日本指定射撃場協会懇親会	平成27年5月25日	アルカディア市ヶ谷
(一社) 日本猟用資材工業会懇親会	平成27年5月25日	グランドヒル市ヶ谷
(一社) 大日本猟友会懇親会	平成27年5月27日	アルカディア市ヶ谷
(一社) 日本猟用資材工業会と面談	平成27年7月 1日	工業会事務局

3. 段級位審査事業（段級位審査会の実施、名誉段位の認定等）

各本部公式大会及びA級地方公式大会における段級位審査会を実施。

今年度は初段8名、2段6名、3段1名、4段1名、5段3名、師範代1名を新たに登録、該当会員へ認定証及びバッジの交付を行った。

(5) クレー射撃の競技力向上に関する事業

1. 国際競技会への選手団派遣

(公財) 日本オリンピック委員会の選手強化NF事業として、次の事業を実施した。

●ワールドカップ・キプロス大会への選手団派遣

派遣先	キプロス・ラルナカ市
派遣期間	平成27年4月20日～5月5日
派遣人員	役職員2名、選手4名 計6名

●ワールドカップ・アゼルバイジャン大会への選手団派遣

派遣先	アゼルバイジャン・バクー市
派遣期間	平成27年8月3～17日
派遣人数	役職員2名、選手6名 計8名

●世界クレー射撃選手権・イタリア大会への選手団派遣

派遣先	イタリア・ロナト市
派遣期間	平成27年9月2～19日
派遣人数	役職員3名、選手5名 計8名

●ワールドカップファイナル・キプロス大会への選手団派遣

派遣先 キプロス・ニコシア市
派遣期間 平成27年10月13～23日
派遣人数 職員1名、選手1名 計2名

●アジア大陸射撃選手権・クウェート大会への選手団派遣

*オリンピック出場枠(QP)付与大会ではなくなったため、派遣取止め

●アジア五輪予選射撃大会(インド)への選手団派遣

派遣先 インド・ニューデリー市
派遣期間 平成28年1月21日～2月4日
派遣人数 役職員6名、選手12名 計18名

●ワールドカップ・キプロス大会への選手団派遣

派遣先 キプロス・ニコシア市
派遣期間 平成28年3月13～25日
派遣人員 職員1名、選手2名 計3名

2. 強化合宿事業

日本選手の育成・強化のため、国内合宿や海外合宿を次の通り実施した他、強化指定選手の個人合宿やタレント発掘研修会・ジュニア合宿を実施した。

【国内強化合宿】

第1回強化合宿	平成27年4月	7～9日	伊勢原射撃場
第2回強化合宿	平成27年5月	27～29日	伊勢原射撃場
第3回強化合宿	平成27年6月	17～19日	伊勢原・大井射撃場
第4回強化合宿	平成27年7月	8～10日	伊勢原・大井射撃場

アジア選手権第1回強化合宿	平成27年10月	8～9日	伊勢原射撃場
アジア選手権第2回強化合宿	平成27年10月	14～16日	伊勢原射撃場
アジア選手権第3回強化合宿	平成27年10月	20～21日	伊勢原射撃場
インド予選強化合宿	平成28年	1月13～16日	伊勢原射撃場

【リオ五輪強化合宿】

リオ五輪事前合宿 平成28年2月22日～3月4日 ブラジル・サンパウロ市
リオ五輪強化合宿 平成28年3月29～30日 伊勢原射撃場

* 伊勢原射撃場：神奈川県立伊勢原射撃場

大井射撃場：神奈川大井射撃場

2. タレント発掘事業

第1回研修会 平成27年11月4日 富士国際岩本山射撃場 *中止
第2回研修会 平成27年11月13日 花巻市クレ射撃場
第3回研修会 平成27年11月18日 加賀散弾銃射撃場
第4回研修会 平成27年11月20日 神奈川県立伊勢原射撃場
第5回研修会 平成27年12月2日 高松国際射撃場
第6回研修会 平成27年12月11日 岡山県クレ射撃場
第7回研修会 平成27年12月18日 福岡県立総合射撃場

第1回ジュニア合宿 平成28年1月19～22日 神奈川県立伊勢原射撃場
第2回ジュニア合宿 平成28年2月23～26日 神奈川県立伊勢原射撃場
第3回ジュニア合宿 平成28年3月8～11日 神奈川県立伊勢原射撃場

3. 派遣選手予選会

●アジア大陸射撃選手権大会（クウェート）補充予選会

平成27年9月15～16日 神奈川県立伊勢原射撃場

●アジア五輪最終予選射撃大会（インド）補充予選会

平成27年12月23日 神奈川県立伊勢原射撃場

4. 本会加盟部会への強化事業（学連・RT部会への強化交付金配布）

日本学生クレ射撃連盟主管によるジュニア競技会を、次の通り実施した。

JOCジュニアオリンピックカップ全日本学生選手権大会

平成27年8月22日 ぐんまジャイアント総合射撃場

5. ISSF公認 指導者養成事業

ISSFより講師を招聘し、各都道府県協会より28名の参加を得て指導者養成講習を実施した。

Dコーチ講習会：平成28年2月16～19日 神奈川県立伊勢原射撃場

(6) クレー射撃スポーツの普及・振興に資するための補完事業として事業運営上必要な物品の販売

例年通り、マーカーテープ、タオル、帽子、ベルト、ルールブック等を販売した。

(7) その他、目的を達成するために必要な事業

1. 諸規定等の制定

次の規程等を制定又は決定した。

◆役員の報酬及び費用に関する規程	第1回理事会（平成27年 6月 5日）承認
	定時社員総会（平成27年 6月26日）承認
◆国体ドレスコード	第1回理事会（平成27年 6月 5日）承認
◆倫理規定の一部改正	第1回理事会（平成27年 6月 5日）承認
◆強化一貫指導システム	第2回理事会（平成27年 8月28日）承認
◆国体出場表彰（15回）	第3回理事会（平成27年 9月30日）承認
◆事務所掌規定	第5回理事会（平成27年12月 9日）承認
◆競技委員会規定・競技規定（改正）	第6回理事会（平成28年 2月20日）承認
”	（改正） 第7回理事会（平成28年 3月31日）承認

2. 国内上部団体・関係団体

(1) (公財) 日本体育協会

(公財) 日本体育協会主催の諸会議等へ次の通り参加した。

【スポーツ指導者・ドクター関係】

全国スポーツ指導者連絡会議	平成27年12月11日	渋谷シダックスホール
スポーツドクター代表者会議	平成28年 3月 5日	ベルサール神保町

【国体関係】

第1回国体競技運営専門部会 平成27年6月10日 岸体育館

【その他】

事務局長会議 平成27年4月22日 渋谷シダックスホール
定時評議員会 平成27年6月24日 品川プリンスホテル
評議員会連合会総会 平成27年9月 3日 岸体育館
新会館説明会 平成28年2月 2日 岸体育館
マスターズヒアリング 平成28年3月 2日 岸体育館
臨時評議員会 平成28年3月23日 グランドプリンスホテル新高輪

(2) (公財) 日本オリンピック委員会 (JOC)

JOC主催の諸会議等へ次の通り参加した。

【選手強化関係】

JOC-NF第1回連絡会議 平成27年 4月20日 岸体育館
JOC-NF第2回連絡会議 平成27年 5月25日 岸体育館
JOC-NF第3回連絡会議 平成28年 2月18日 渋谷シダックスホール
JOC-NF第4回連絡会議 平成28年 3月18日 渋谷シダックスホール

リオ五輪対策会議 平成27年 4月28日 岸体育館
リオ五輪監督・コーチ専門部会 平成27年 9月25日 NTC
リオ五輪派遣手続き説明会 平成27年10月28日 岸体育館
リオ五輪視察 平成27年12月13～19日 ブラジル

ユースオリンピック結団式 平成28年 2月 7日 品川プリンスホテル
情報・医科学合同ミーティング 平成28年 3月 9日 NTC

【その他】

第1回総務委員会 平成27年 6月 2日 岸体育館
定時評議員会 平成27年 6月23日 NTC
第1回アントラージュ・フォーラム 平成27年10月27日 NTC

ガバナンス研修会	平成27年11月25日	NTC
アスナビ交流会	平成27年11月30日	NTC
国際フォーラム	平成27年12月3日	NTC
第2回アントラージュ・フォーラム	平成27年12月24日	岸体育館
スポーツジャーナリスト・セミナー	平成28年2月2日	共同通信社
総務委員会フォーラム	平成28年2月22日	NTC
第2回総務委員会	平成28年3月24日	岸体育館
I F 役員ポスト獲得ヒアリング	平成28年3月24日	岸体育館

(3) その他

【スポーツ庁】

スポーツ庁・JOC視察（強化拠点）	平成27年12月16日	神奈川県立伊勢原射撃場
NTC合同セミナー	平成28年2月9～10日	NTC

【日本スポーツ振興センター（JSC）】

JSCアスリート助成研修会	平成27年7月4日	NTC
JSC助成金交付式	平成27年7月13日	東京プリンスホテル
JSC新年会（キックオフ）	平成28年1月7日	霞山会館
JSCシンポジウム	平成28年1月19日	JSC事務局

【日本アンチドーピング機構（JADA）】

JADA研修会	平成27年6月18日	ベルサール日本橋
JADAドーピング防止研修会	平成27年12月18日	大阪
JADAアンチドーピング・セミナー	平成28年1月28日	JA共済ビル

(4) 2020年東京五輪関係

ワールドカップ・韓国大会視察（*ISSF事務総長面談）	平成27年4月8～14日	
世界ジュニア選手権大会（ドイツ）役員研修派遣	平成27年6月22～7月3日	
アスリート委員会	平成27年6月25日	虎ノ門ヒルズ
御殿場市長面談	平成27年7月30日	御殿場市役所
アスリート委員会	平成27年10月26日	虎ノ門ヒルズ
名誉総裁面談	平成27年10月26日	財務省大臣室（*茨城県議会関係者）

経緯説明会	平成27年11月 2日	茨城県庁 (*副知事面談)
アスリート委員会	平成27年11月30日	虎ノ門ヒルズ
副事務総長面談	平成27年12月14日	虎ノ門ヒルズ
副事務総長面談	平成28年 1月 7日	議員会館

3. 国際上部団体

<国際スポーツ射撃連盟：ISSF>

ワークショップ (ドイツ)	平成27年11月19~24日	ISSF本部
Dコーチ講習会	平成28年2月16~19日	神奈川県立伊勢原射撃場

<アジア射撃連合：ASC>

ASC総会	平成27年11月06~07日	クウエート
*アジア大陸選手権へQP付与が無くなったため抗議・欠席		

<アジアクレ射撃連盟：ACSF>

ACSF総会	平成27年 6月10日	シンガポール
ACSF会長面談	平成27年11月 3日	ヒルトン東京

4. 資格審査事業 (会員資格の審査等)

今年度は、新入会員137名を新たに審査しこれを登録した。

5. 総務事業 (各委員会の統括、理事会、総会、加盟地方協会へ連絡業務、会計・事務局の管理等)

各委員会の統括、加盟地方協会への連絡業務、会計、事務局の管理等については例年通り実施した他、沖縄県協会関係者と複数回面談し、同協会の実態・実状にあった救済措置を講じることを理事会へ提案し承認された。

<沖縄県協会訪問・面談>

第1回	平成27年 7月25日
第2回	平成27年 9月18日
第3回	平成27年10月29~30日
第4回	平成28年 3月3~5日 *九州ブロック打合せ含む

第3回控訴審（和解） 平成27年10月 1日 東京高等裁判所

<損害賠償請求訴訟／平成24年（ワ）第36234号>

原告：当協会

被告：平井一三外19名

第16回弁論	平成27年 5月12日	東京地方裁判所
第17回弁論	平成27年 6月30日	東京地方裁判所
第18回弁論	平成27年 9月 9日	東京地方裁判所
第19回弁論	平成27年10月30日	東京地方裁判所
第20回弁論	平成27年12月18日	東京地方裁判所
第21回弁論	平成28年 2月 5日	東京地方裁判所

<不当利益返還請求訴訟／平成25年（ワ）第23105号>

原告：当協会

被告：西岡芳樹（弁護士）

第14回弁論	平成27年 5月12日	東京地方裁判所
第15回弁論	平成27年 6月30日	東京地方裁判所
第16回弁論	平成27年 7月23日	東京地方裁判所
第17回弁論	平成27年 8月 6日	東京地方裁判所
第18回弁論（和解）	平成27年 9月 1日	東京地方裁判所

8. 理事会・総会、各種委員会、その他の会合開催

理事会、総会等の開催の詳細については次の通り。

【理事会】

第1回理事会	平成27年 6月 5日	岸体育館
第2回理事会	平成27年 8月28日	岸体育館
第3回理事会	平成27年 9月30日	伊勢原グリーンパレスホテル
第4回理事会	平成27年10月12日	岸体育館
第5回理事会	平成27年12月 9日	岸体育館
第6回理事会	平成28年 2月20日	代々木体育館
第7回理事会	平成28年 3月31日	岸体育館

【総 会】

定時社員総会	平成27年 6月26日	岸体育館
臨時社員総会	平成27年11月11日	岸体育館

【会計監査】

次の通り、公認会計士や監事の監査会を行った他、月1回税理士の監査を受けた。

公認会計士監査	平成27年 4月24日	本部事務局
公認会計士監査	平成27年 5月19日	本部事務局
公認会計士監査	平成27年 5月20日	本部事務局
公認会計士監査	平成27年 5月25日	本部事務局
監事監査会及び監査概要報告会		
	平成27年 5月26日	岸体育館

9. 会員の増減

平成27年度の会員数については2,160名（うち新入会員137名）の登録となり、昨年度の会員数2,290名と比較して130名の減少となった。

(8) 公益目的支出計画事業

1. 強化交付金の配布

国体選手の強化を目的とした標記交付金を本年度は22地方協会へ配布した。

平成26年度	17地方協会	18,100,000円
平成27年度	29地方協会	22,100,000円
	計	40,200,000円

2. レーザークレー

本年度は、加盟地方協会・部会へ貸し出すためのレーザークレーを3基購入した。

平成26年度	開発費用	19,958,400円
	改良費用	2,160,000円
	購入・設置費用（2台）	7,560,000円 *伊勢原射撃場

平成27年度 購入費用（3台） 12,960,000円 *業者保管
計 42,638,400円

Ⅱ. 処務の概要

- (1) 役員名簿 別 紙
- (2) 職員名簿 別 紙

団体名 一般社団法人 日本クレ一射撃協会

電話番号 03-3481-2408

所在地 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館 FAX番号 03-3481-2452

役員名簿 (平成28年3月31日現在)

No.	役 職 名		氏 名	所 属	備 考
1	会 長		高橋 義博	神奈川	
2	副会長		渡辺 幹也	静 岡	
3	副会長		三浦 正義	秋 田	
4	専務理事	総務・広報委員長	及川 悦郎	本 部	
5	常務理事	競技・国体委員長	山下 久雄	茨 城	
6	常務理事	審査委員長	千葉 守男	福 島	
7	常務理事	検定・段級位審査委員長	渡辺 久雄	栃 木	
8	常務理事	資格審査委員長	本戸 歳知	埼 玉	
9	常務理事	倫理委員長	細川 準次	香 川	
10	常務理事	強化・渉外委員長	三原 孝明	石 川	
11	理 事		片岡 清司	北海道	
12	理 事		江野澤 吉克	千 葉	
13	理 事		増田 正起	静 岡	
14	理 事	医科学・アンチドーピング委員長	中根 逸朗	愛 知	
15	理 事		長谷川 正一	石 川	
16	理 事		井出 益弘	和歌山	
17	理 事		丸石 博	島 根	
18	理 事		中園 功一	鹿児島	
19	理 事		野口 省吾	埼 玉	(一社)全日本指定射撃場協会 理事長
20	監 事		中田 忠	兵 庫	
21	監 事		不老 安正	福 岡	
22	監 事		安田 岸雄	愛 媛	

職員名簿

団体名 一般社団法人 日本クレ－射撃協会

(平成28年3月31日現在)

区 分	(ふりがな) 氏 名	主 な 担 当
正職員	おおえ なおゆき 大江 直之	総務 ・ 国体 ・ 国内渉外 ・ 倫理
正職員	ながしま ひろやす 永島 宏泰	競技 ・ 強化
嘱託職員	てるい もと 照井 基	段級位 ・ 検定 ・ 庶務受付
嘱託職員	からさわ りさ 唐澤 里沙	国際渉外 ・ 推薦 ・ 競技 ・ 強化
嘱託職員	すぎの しょういち 杉野 彰一	経理事務
嘱託職員	やまだ はるみ 山田 春美	資格審査 ・ 審査 ・ 広報 ・ 稟議